

洗える防災のれん

防災加工の必要性

不特定多数の人が出入りする施設・建築物で使用する幕やのれんは、消防法に定められた基準を満たした防災加工を施した「防災物品」の使用が義務付けられています。

一般的な布製品は、後防災加工することで、防災物品としての使用が可能です。後防災加工は、洗うと防災の効果がなくなってしまうので、洗濯する毎に再加工する必要があります。

洗っても繰り返し使える“のれん用”防災(イ)ラベル取得生地

この度、弊社が取り扱う5種類のポリエステル生地に“(イ)ラベル”を取得することができました。プリント(昇華転写)しても**防災物品**として使用できますので、オリジナルのれんに最適です。

(イ)ラベルとは

(イ)ラベルは、洗濯しても防火性能が持続する生地に発行される防災表示ラベルです。



(イ)ラベルは縫い付け式

「防災物品」には、消防法に定められた防災性能の基準を満たしていることを示す「防災」表示が義務付けられています。

後防災加工は、洗濯すると防災機能が低下するため再加工が必要なことから、表示には洗濯時に取り外せる「防災シール」を使用します。

(イ)ラベルは、洗濯しても防災機能を維持する生地にのみ発行されますので、商品に直接縫い付けることができます。そのため、洗濯してもそのまま「**防災物品**」として使用できます。



※縫い付け見本



防災(イ)ラベル取得生地

ポリエステル100%

対応商品：のれん・座布団カバー・カーテン・タペストリー等(昇華転写対応)

PEキャンパス	コシのある帆布生地に近い平織で、オールマイティに使用可能です。
PEバンテン	ソフトな肌触りの平織は、和にも洋にも合う人気の生地です。
PE厚手スラブ	糸の太さにムラがあるスラブ糸を使用して、質感のある生地です。
PEザラメ格子	凹凸のある織り方で、生地に変化を求められる方にお勧めします。
PE和空	淡い墨色の重厚感のある生地で、プリント無しでも十分に存在感を演出できます。

生地サンプルや詳細につきましては、弊社担当までお問合せ下さい

Handmade story



by KYOTO ICHINOMIYA

www.the.kyoto.jp

一宮株式会社

〒615-8174 京都市西京区榎原中垣外7-1
TEL075-394-7011(代) FAX075-394-7022